

会員及び関係者各位

「いのち」について考える 大切な人のために
いのちの架け橋チャリティーフォーラム 2015 のご案内

拝啓

今年も残すところわずかとなりました。

一年を振り返ると、相次ぐ自然災害に見舞われ、多くの方々のいのちが失われた、真に胸が痛む年でした。しかし、平和な時が長く続くと、健康や日々の生活が当たり前のことのように、いつしか意識されずに過ごすことを繰り返してきました。私たち **Life Bridge Japan** は、いのちへの思いやりを社会に広げる活動を継続的に取り組んでいます。今期新たに、音楽と座談会による、大切な人のために「いのち」について考える「いのちの架け橋チャリティーフォーラム 2015」を開催する運びとなりました。

「いのちの架け橋チャリティーフォーラム 2015」は、日本には移植医療でしか命を救うことができない人がたくさんいること、臓器提供（いのちの贈り物）によって誰もが手をさしのべれば救えるいのちがあることを多くの人たちに知って頂き、大切な人と、大切な人のために、いのちについて考える機会をもつていただくことを目的とする集会です。

招待講演として、学校教育の現場で実際に「いのちの授業」に取り組んでいるトキワ松学園の佐藤毅先生を招いて、カリキュラムの工夫やこどもたちの変化などについて学びます。第一部は、移植者らを招いて、いのちの贈り物によって生きることの素晴らしさなどについて自由に語りあう座談会を行います。第二部は、礼拝堂スコットホールを借りて、ゴスペルディレクター&シンガーの鬼無宣寿氏率いる 30 名のクワイアによるゴスペルコンサートをお楽しみ頂きたいと思っております。ご来場の皆様と一緒に、ゴスペルを歌うコーナーも用意しております。お誘いあわせの上、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

いのちへの想い、考えは人様々。違いを受け止め互いを認め合える人であればだれでも参加可能です。お子様連れ、車椅子での参加も可能です。尚、当日は混乱を避けるため、チケットの事前購入にご協力願います（FAX：03-5335-7853/email：info@lifebridge-j.org。住所、氏名、TEL、チケット枚数をお知らせ下さい。12/28-1/8 休業）。先着 200 名様（自由席）に限ります。お早目にお申込み下さい。

新しいご縁と出会いを楽しみにしております。皆様様にとって来年も幸多い年になりますよう心からお祈り申し上げます。また、引き続き **Life Bridge Japan** へのご支援を賜りたく存じます。

敬具

2014 年 12 月吉日
特定非営利活動法人 **Life Bridge Japan**
理事長 窪田基予子